

学校だより

えぼし



平成30年 5月31日

第 3 号

上田市立豊殿小学校

## ふるさと豊殿で 体を通して 学ぶ

### 稲倉の棚田に立つ

5月16日、稲倉の棚田で5年生と2年生が田植えをしてきました。暑いくらいの日でしたが、田んぼの水がひんやり冷たく、快適な田植えとなりました。

田んぼに入る時は大騒ぎだった子どもたちも、棚田保全委員会の皆様に教えていただいたり、お互いに助け合ったりしながら、1枚の田んぼの田植えを完成させることができました。

学校を見下ろす雄大な景色、爽やかな空気、田んぼを愛する地域の方の思いに包まれながら、素晴らしい体験をすることができました。無事に育ててもらうために、次に私たちにできることは何でしょうか。



### 太郎山に立つ

5月21日、4年生は太郎山に登りました。すぐ近くに見えていても登ってみるとなかなか大変。共に行動する仲間がいるから下りて来れたのですね。



# 今年度の音楽会について

今年度も音楽会の季節がやってきました。学校でも朝から歌声や楽器の音が、あちこちの教室から響いてきます。本日プログラムを配付しました。当日は、ぜひ皆さまお誘い合わせの上お出かけください。お待ちしております。

さて、今年度の音楽会は昨年度と比べると、演目数が少し減っています。

これまで、全学年が合唱・合奏のどちらも発表していましたが、今年度は、どちらかに重きをおく発表やどちらも短めの曲にした発表に変えてあります。PTA コーラスと職員の発表も、今年度は一緒です。



ご存知の通り、新しい学習指導要領の下での教育活動が始まりました。週1時間だった5・6年生の「外国語活動」は週2時間の「英語」に、3・4年生には新たに週1時間の「外国語活動」が加わりました。これによって1週間当たりの授業時数を増やして対応しています。本校では、4年生以上は毎日6時間、水曜日にも5時間目の後に児童会の時間を入れるなどの工夫をして、授業時数を確保しています。

これまで、音楽会に向けて、時間割にある音楽の授業時間だけでなく、他の時間も使って練習してきました。しかし、新たな時間が増えたこと、他の教科についてもしっかり時数を確保し、基礎基本の力を定着させていかなければならないことを考えると、これまでのように音楽に多くの時数をかけていくことは難しくなります。

そこで、今年度から思い切って時数を減らして取り組むこととしました。子どもたちは今までより少ない時間の中でも、目の前の課題に全力で向かっています。音楽会の前だけ、発表のために時間をたくさんとるのではなく、選曲を工夫し、日常の音楽や表現にかかわる授業を積み重ねていく方向へと転換していきたいと思えます。

新しい学習指導要領による教育活動は2020年から完全実施となります。それまでの移行期をうまく活用し、子どもたちに負担がかかりすぎないように、できることをできる範囲で行っていかうと考えます。

今後とも、音楽会の発表だけでなく、子どもたちの真剣なまなざし、発表や報告に至るまでの学習の過程にも目を注いでいただければありがたいです。

(文責：教頭 藤澤直子)